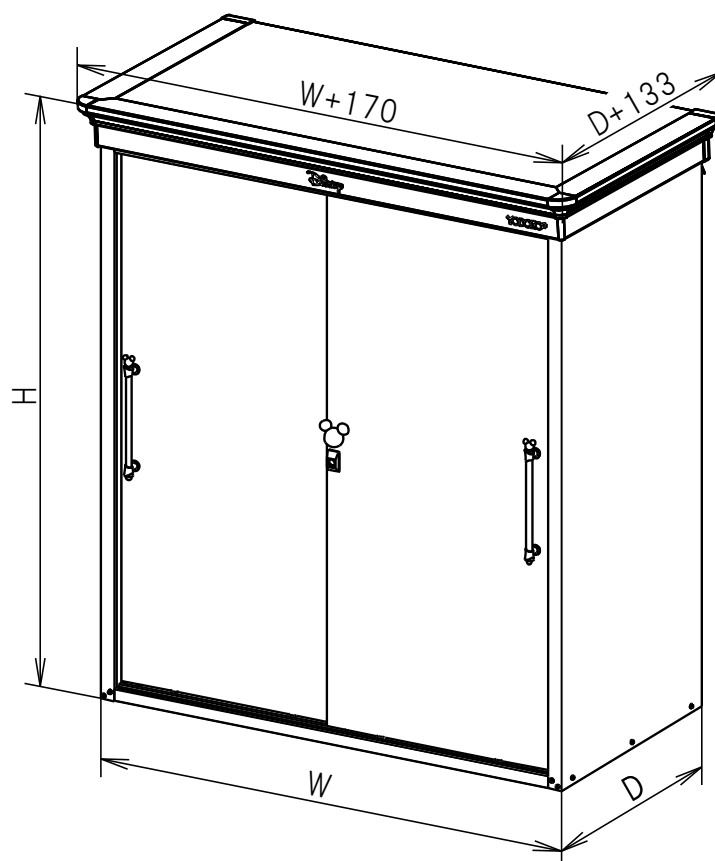


ヨド物置

〈ディズニーシリーズ〉 ミッキーマウスモデル 組立説明書

寸法表

機種名	W	D	H	開口 W	開口 H	梱包数	ブロック数
YMWD-1307A/MM	1300 mm	750 mm	1957 mm	475 mm	1779 mm	8	6
YMWD-1709A/MM	1700 mm	900 mm	1957 mm	675 mm	1779 mm	8	6



このたびは「ヨド物置 〈ディズニーシリーズ〉 ミッキーマウスモデル」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この「組立説明書」には、組立・設置いただく際の注意事項及び手順が記載されています。

組立てる前に必ずお読みになり、正しく安全な作業を行ってください。また、この製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

安全のために

ここに記載してある内容は、安全に設置、組み立てを行っていただく為の重要な事項です。必ずお読みになり、十分に理解したうえで正しく確実な作業をお願いいたします。



注意

この事項を守らない場合、ケガや死亡・物的損害の原因になります。

設置場所の制限

組立施工の際には



注意

- 建物の屋上には設置しないでください。
- バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
- 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には、設置しないでください。
- 崖のふち・風当たりの強い場所等安全の確保のできない場所には、設置しないでください。
- 給湯器の前には設置しないでください。



注意

- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。

お願い

- 組立の際には手袋を着用してください。
- 風の強い日・雨の日は、組立作業をさけてください。
- 高い足場が必要な場合は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- 組立後各部のボルト・金具の忘れやゆるみがないか確認してください。

※市販のコンクリートブロック（幅 19cm×長さ 19cm×高さ 10cm）を、6 個で用意ください。

〈施工にあたって〉

安全のため必ず軍手等の手袋を着用してください。

1. まず、ご注文通りの商品かどうかを梱包組合せおよび部材明細にてご確認ください。
2. 基礎ブロックは市販のコンクリートブロックをご使用ください。
3. 部材はすべて鋼製ですので、手を切らないようくれぐれもご注意ください。
4. 組み立ての際、指を挟んだりしないようにご注意ください。
5. 重量物もあるため、組立の際は必ず 2 人以上で作業してください。

〈安全なご使用のために〉

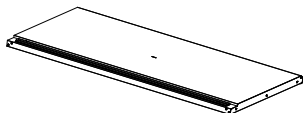
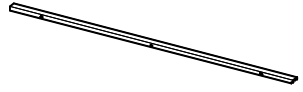
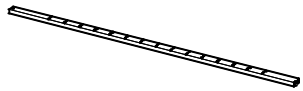
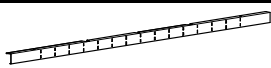
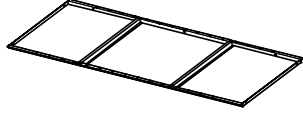
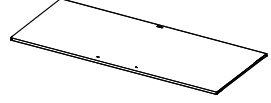
※取扱説明書を必ずお読みください。

1. 庫内に入るときは、扉を開放状態にし、絶対に閉めないでください。
2. 鍵により施錠する際は、庫内に人がいないことを必ず確認してください。また、使用しないときは、必ず鍵による施錠をしてください。
3. 小さなお子様には、使用させないでください。
4. 組立後も柵位置の移動等を行う場合は、安全のため軍手等の手袋を着用してください。
5. 使用される方に、上記内容を周知してください。

《梱包組合せおよび部材明細》

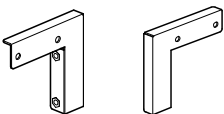
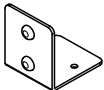
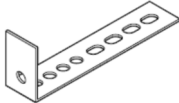
各梱包にはそれぞれ下記の部品がはいっておりますので、まず部品表と照らし合わせ全部そろっているか確認してください。

■部材・梱包一覧

梱包	機 種		部 材		
	1307A/MM	1709A/MM	名称	形状	数量
部品梱包	WD1-0001MM	WD1-0001MM	4 頁 部品梱包 内容参照		
床板梱包	WD1-1302MM	WD1-1702MM	床 板		1
側板梱包	WD1-1303MM	WD1-1703MM	側板左 側板右		各 1
			後 柱		1
			前柱中		1
			棚柱後左 棚柱後右		各 1
			棚柱後		1
ランマ梱包	WD1-1304MM	WD1-1704MM	前ランマ		1
			後ランマ		1
後板梱包	WD1-1305MM	WD1-1705MM	後 板		2
屋根梱包	WD1-1306MM	WD1-1706MM	屋 根		1
			取手セット	取手セット	2
				取手取付材	4
				なべ小ねじ M8×30 mm	4
				M8 スプリングワッシャー	4
扉梱包	WD1-1307MM	WD1-1707MM	左 扉 右 扉		各 1
			ステッカーシールセット		1
棚板梱包	WD1-1308MM	WD1-1708MM	棚 板		2

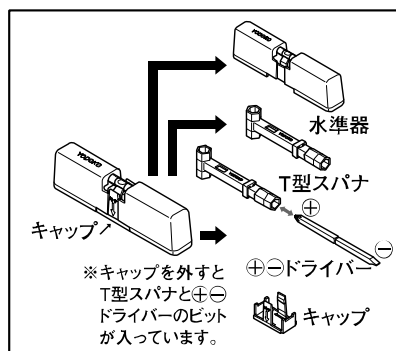
※ステッカーシールの内容については 19 頁「12 ステッカーシールの取付」を参照ください。

■部品箱（WD1-0001MM）内容

名 称	形 状	数 量	
		YMWD-1307A/MM	YMWD-1709A/MM
六角ボルト M6×15 mm (黒)		57(4)※	57(2)※
ボルトキャップ		10(2) ※	10
棚受け金具		8	8
転倒防止金具		2	2
前ランマ補強 左 前ランマ補強 右		各 1	各 1
扉ストッパー		1	1
板スパナ		1	1
アンカープレート		4	4
鍍化粧		1	1
『YODOKO+』型銘板		1	1
『Disney』型銘板		1	1
工具キット		1	1
組立説明書（本書）		1	1
取扱説明書		1	1
保証書		1	1

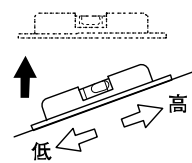
※（ ）内は予備の数量。

【工具キット詳細】



＜水準器の使い方＞

気泡が二線の間に来るように
調整してください。



《組立手順》

以下の手順に従い、正しく安全に組み立て作業を行ってください。

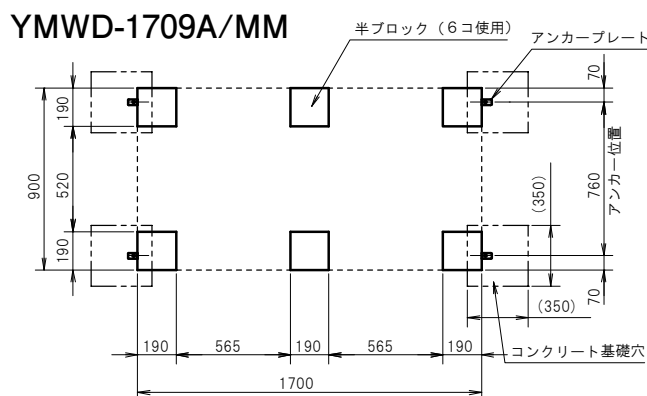
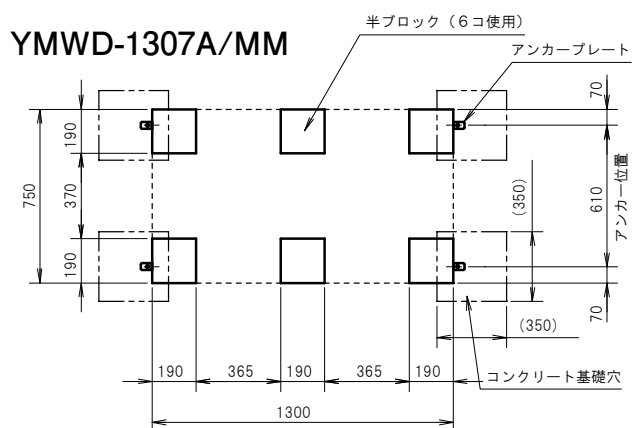
1 基礎および床板の設置

使用する部品	
名 称	数量
床板	1

①地盤が砂利や土の場合、地ならし・地固めを十分に行ってください。

※不十分だと扉にすきまが発生する原因になります。

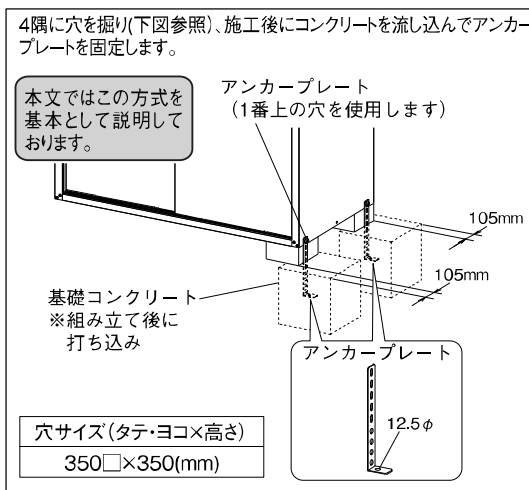
②コンクリートブロックを下図の様な間隔で並べ高さを均等にし、水準器を使用して水平になるように調整してください。



●アンカー工事について

アンカー工事は設置場所によって下図のような方法があります。強風による転倒防止のため、必ず行ってください。

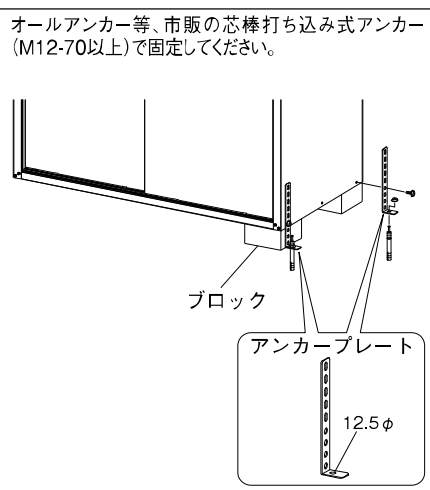
《土の上に設置する場合》



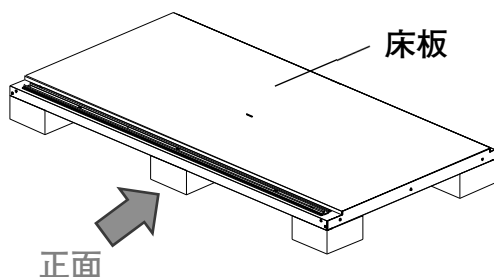
注意

強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の実情(基準風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。

《コンクリート床の上に設置する場合》



③配置したブロックの上に床板を設置し、床全体が水平になるように水準器を使用して調整してください。



注意

床の水平が出ていないと以下のような不具合がでできます。

- ・後板が入らない
- ・扉がスムーズに動かない
- ・鍵がかからない

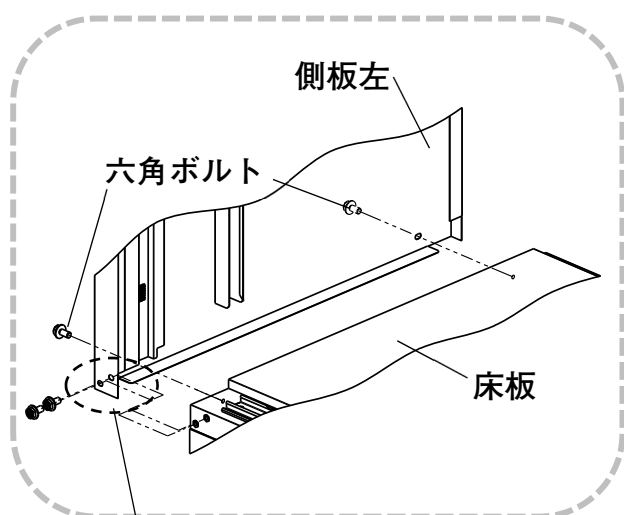
2 側板の取付

⚠ 注意：側板はボルトで固定するまで手を離さないでください。

側板左を床板に六角ボルトで固定します。側板右も同様に固定します。

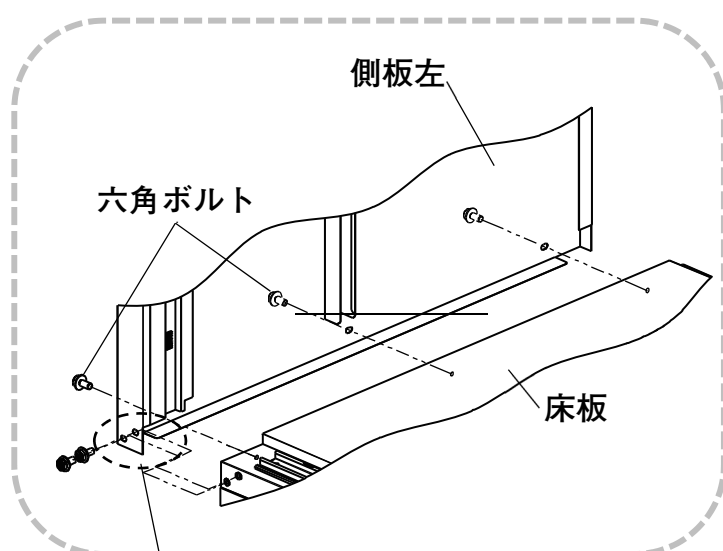
使用する部品	
名 称	数 量
側板左	1
側板右	1
六角ボルト	8 or 10

《1》YMWD-1307A/MM の場合は片側4個ずつ、六角ボルトを使用します。

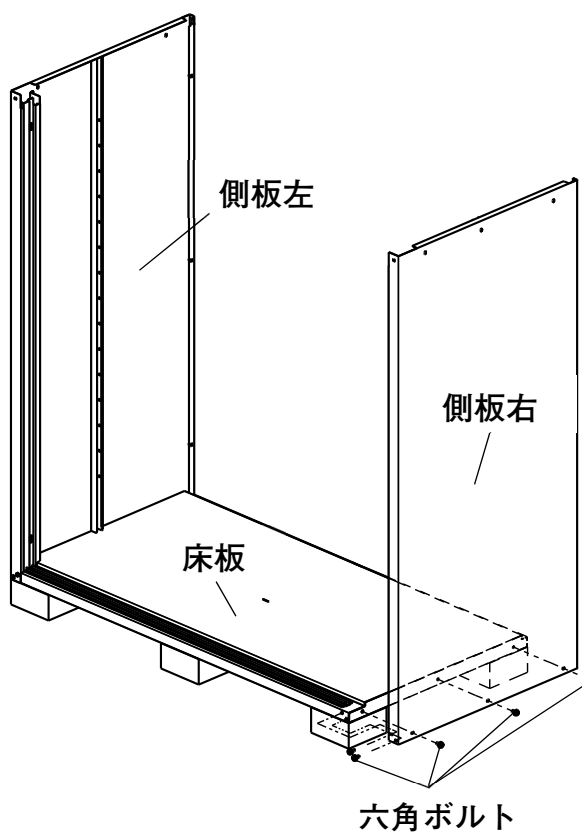
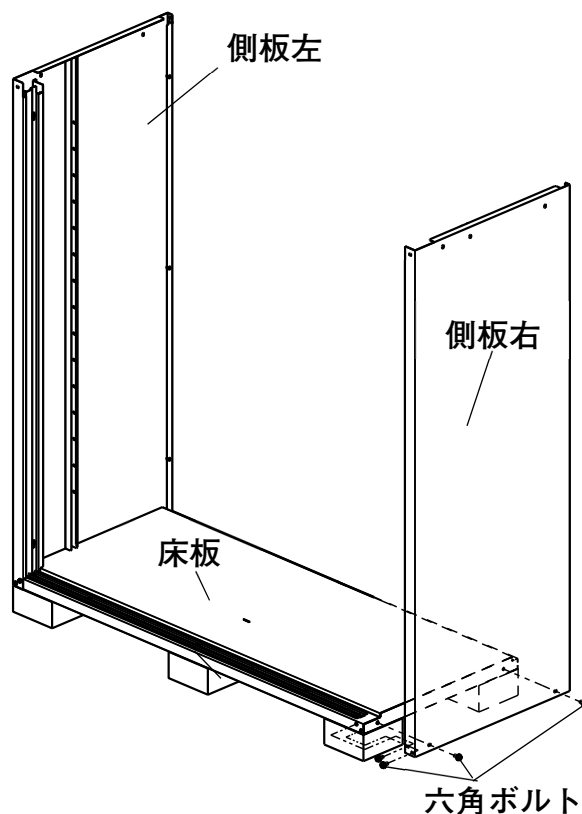


ボルト穴が2つ開いている方が下です。

《2》YMWD-1709A/MM の場合は片側5個ずつ、六角ボルトを使用します。

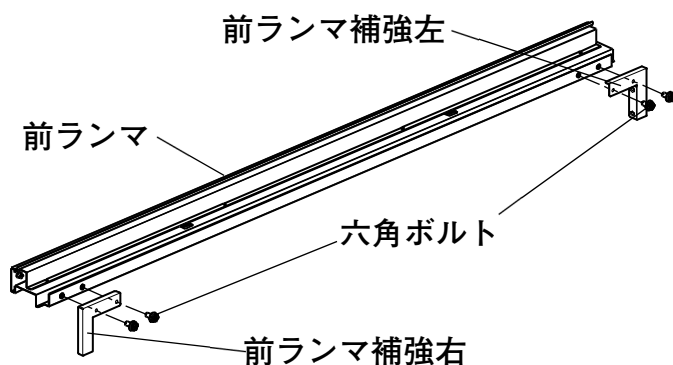


ボルト穴が2つ開いている方が下です。



3 前・後ランマの取付

- ①前ランマに前ランマ補強左および前ランマ補強右を六角ボルトで固定します。（六角ボルト：4個）



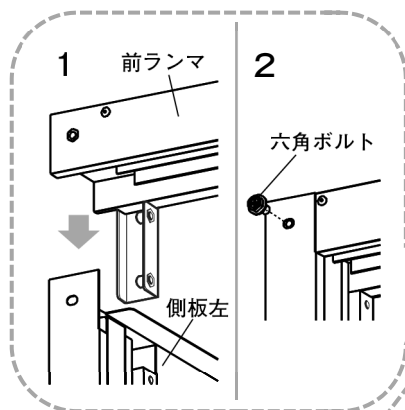
使用する部品	
名 称	数量
前ランマ	1
後ランマ	1
前ランマ補強左	1
前ランマ補強右	1
転倒防止金具	2
六角ボルト	12

- ②前ランマを側板左、側板右の前上部にはめ込み、六角ボルトで固定します。（六角ボルト：6個）

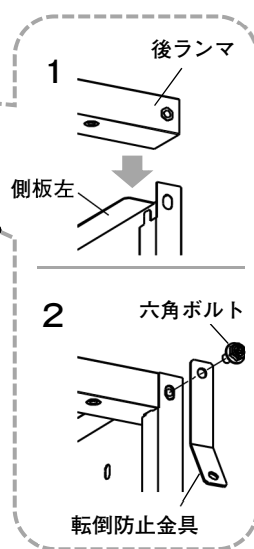
- ③後ランマを側板左、側板右の後上部にはめ込み、転倒防止金具を挟み込んで六角ボルトで固定します。（六角ボルト：2個）

⚠ 注意：転倒防止の為、必ず転倒防止金具に針金を通し、母屋などに固定してください。（針金は別途ご購入ください。）

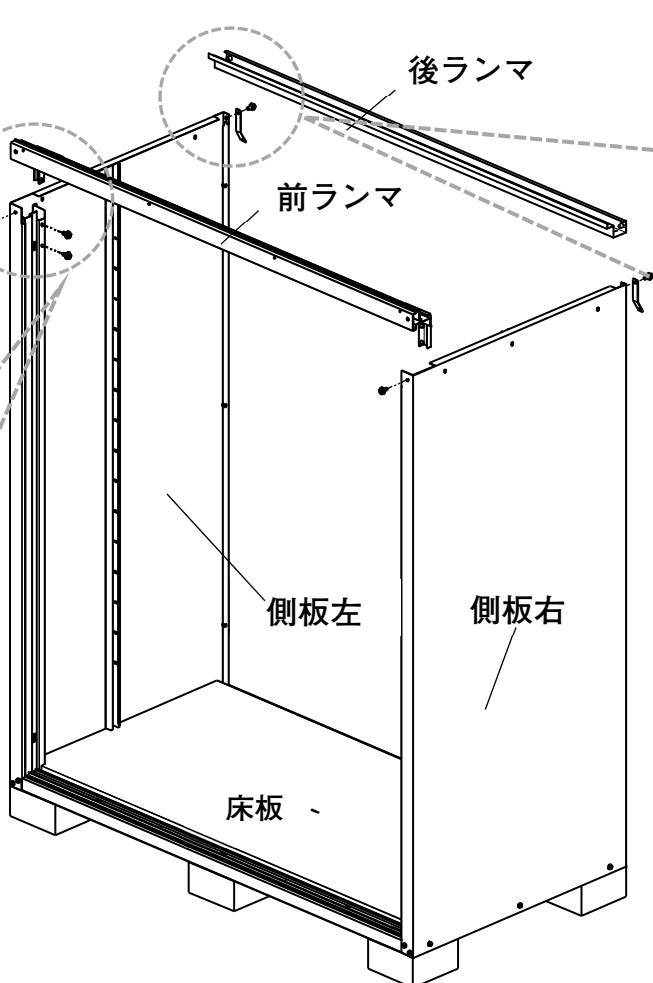
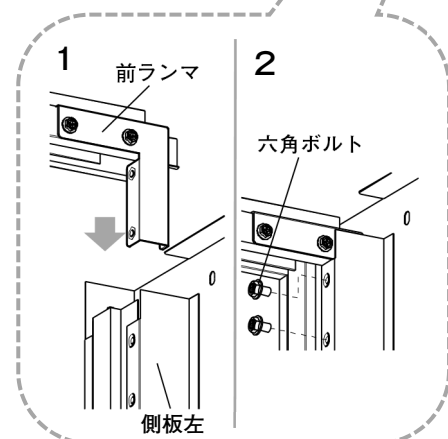
《室外から見た図》



《後面から見た図》



《室内から見た図》

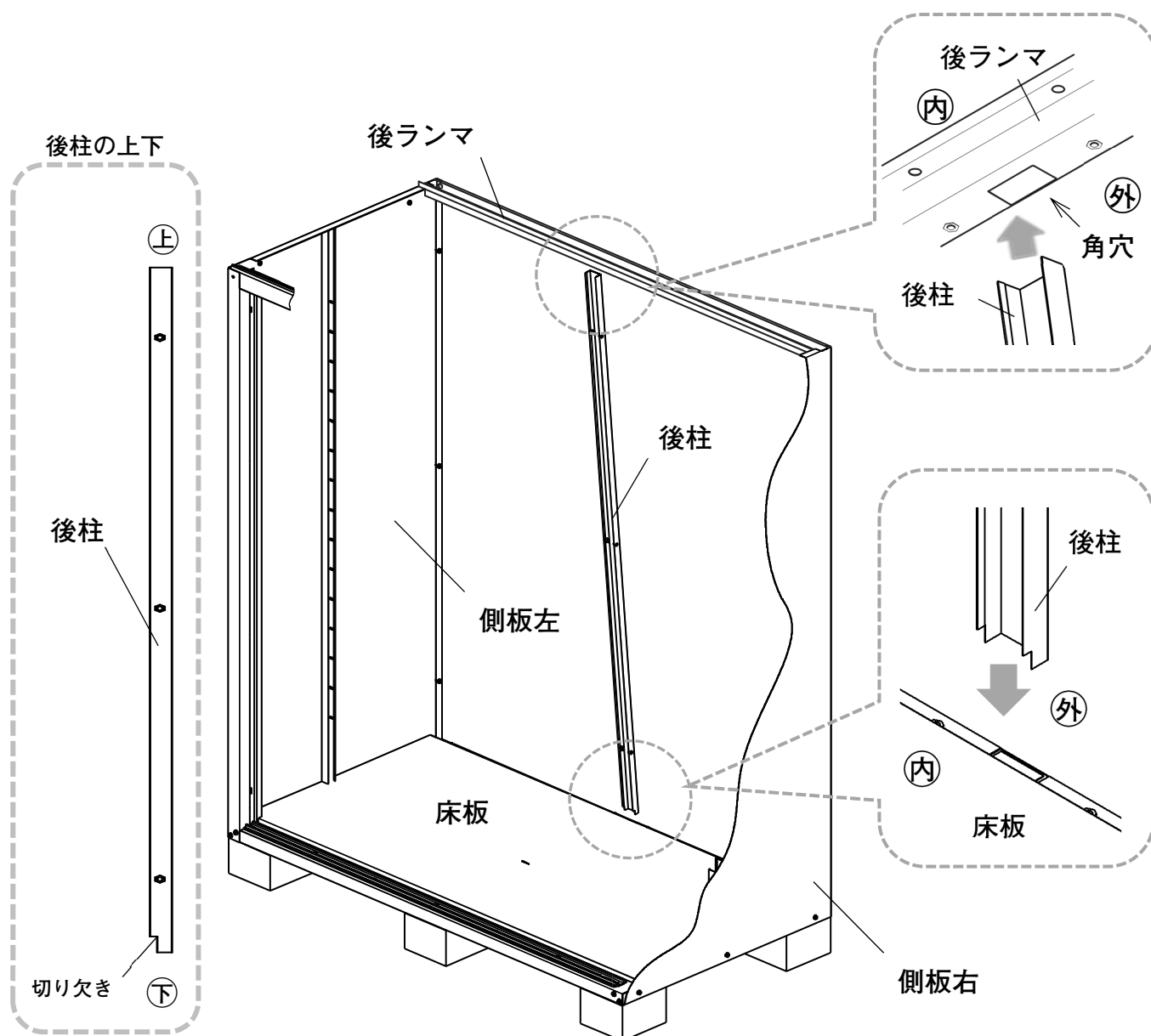


4 後柱の取付

使用する部品

名 称	数 量
後柱	1

後柱を後ランマの角穴に差し込み、床板の穴に差し込みます。

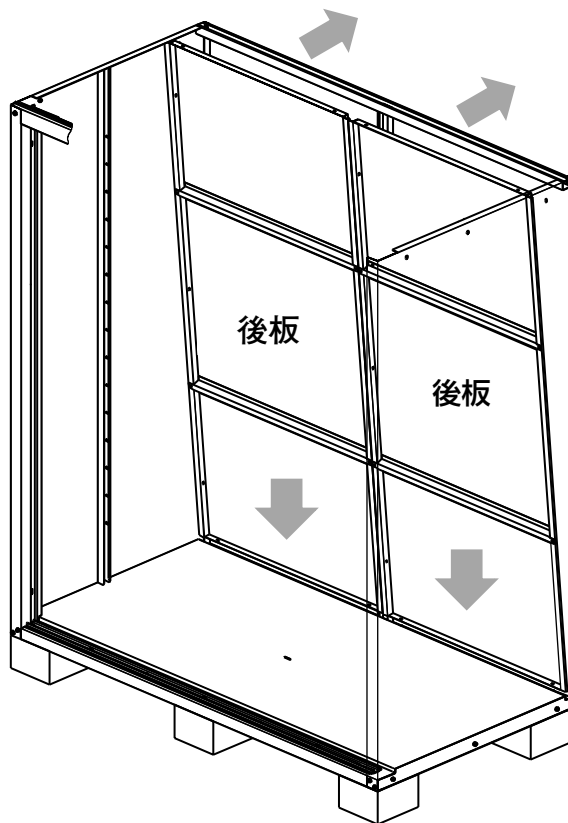


5 後板の取付

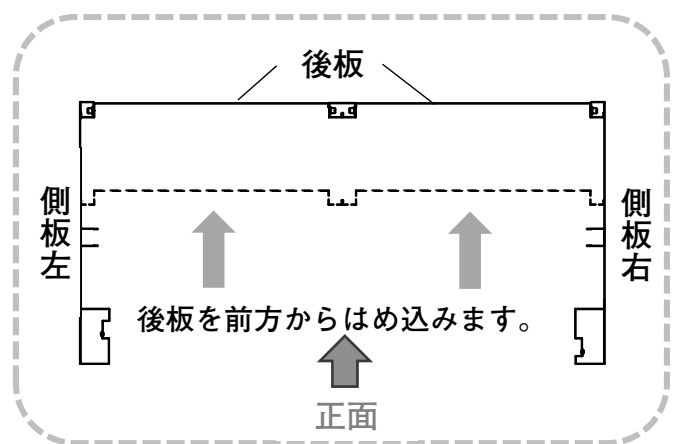
使用する部品

名 称	数 量
後板	2
六角ボルト	12

①後板を前方からはめ込みます。

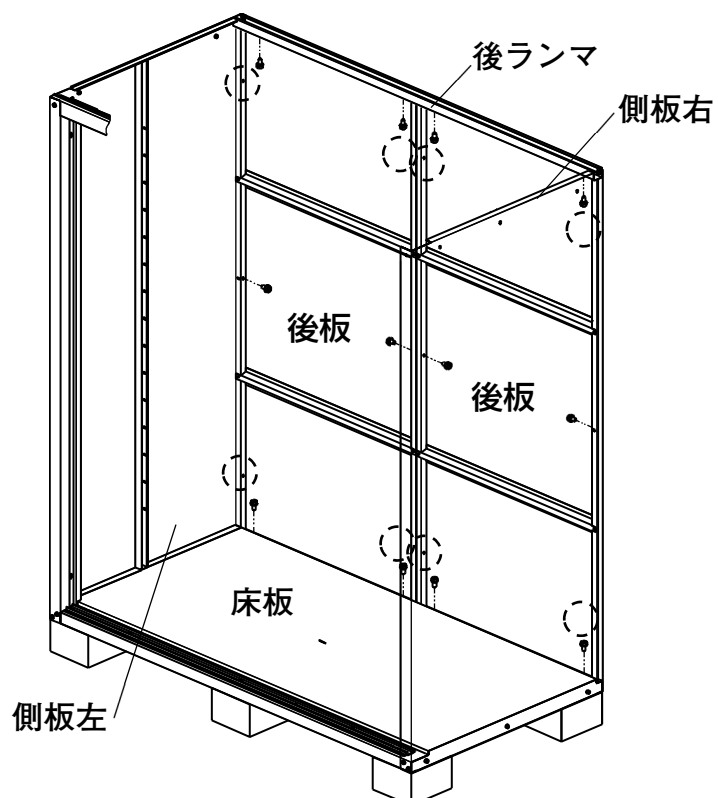


《上から見た図》

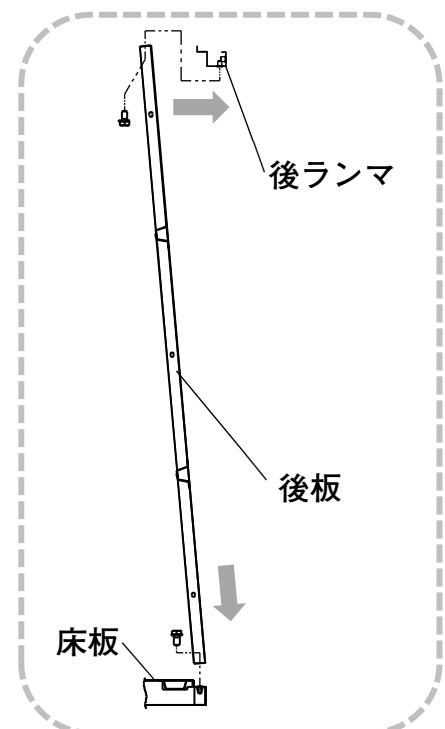


②後板を床板、後ランマ、側板左右、後柱に六角ボルトにて固定します。

※点線部のボルトはまだ止めないでください。



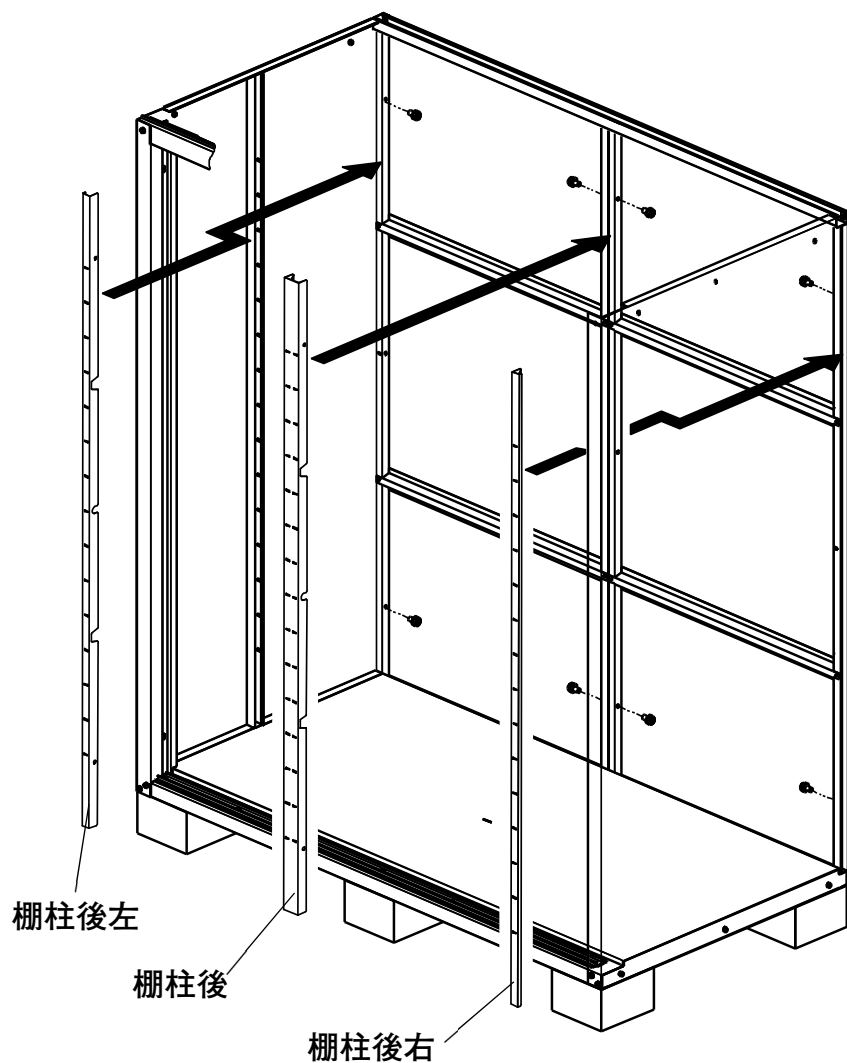
《横から見た図》



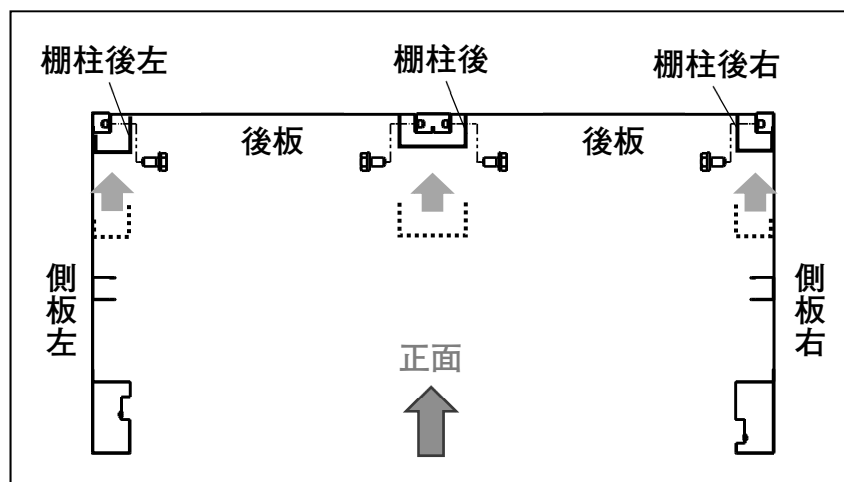
6 棚柱後の取付

後板に棚柱後、棚柱後左、棚柱後右をかぶせて、後板と棚柱後、側板左、側板右を六角ボルトで共締めします。

使用する部品	
名 称	数 量
棚柱後	1
棚柱後左	1
棚柱後右	1
六角ボルト	8

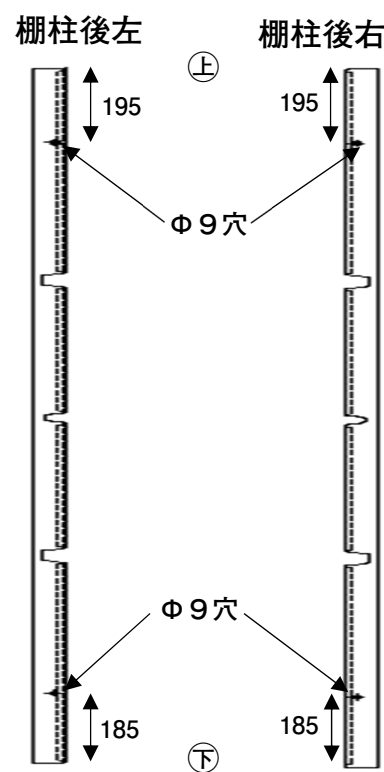


《上から見た図》



棚柱後左、棚柱後右 上下の見分け方

それぞれ棚柱に空いているΦ9の穴の端からの位置が、長い方(195mm)が上になります。



7 屋根と前柱中の取付

使用する部品

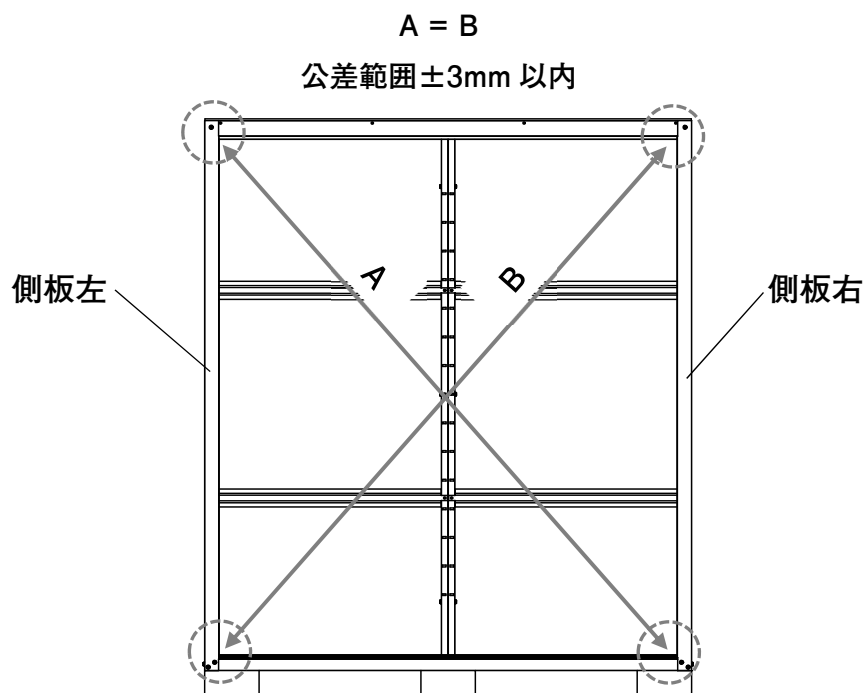
名 称	数 量
屋根	1

- ①**屋根**を載せる前に収納庫本体に**ねじれ**がないか確認してください。ねじれていると、**扉の開閉や施錠**に不具合が生じます。

《確認方法》

側板が垂直であることを確認してください。（対角の長さが同じであること。）

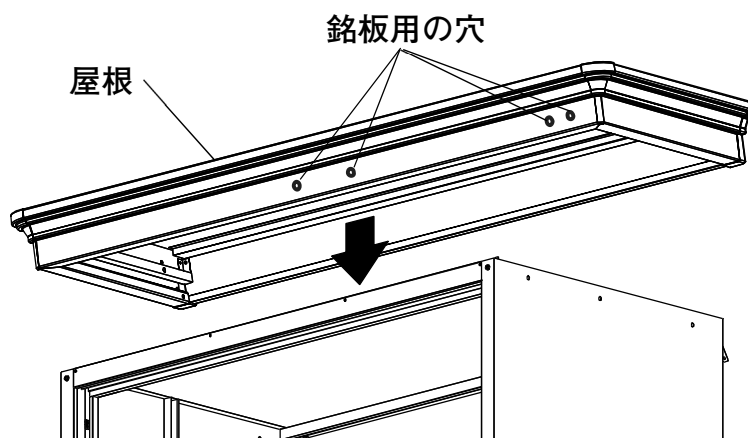
※土台の水平も**水準器**で確認してください。



※対角の長さが大きく異なる場合、一度点線部のボルトをゆるめて、対角の長さを同じように調整し、締め直してください。

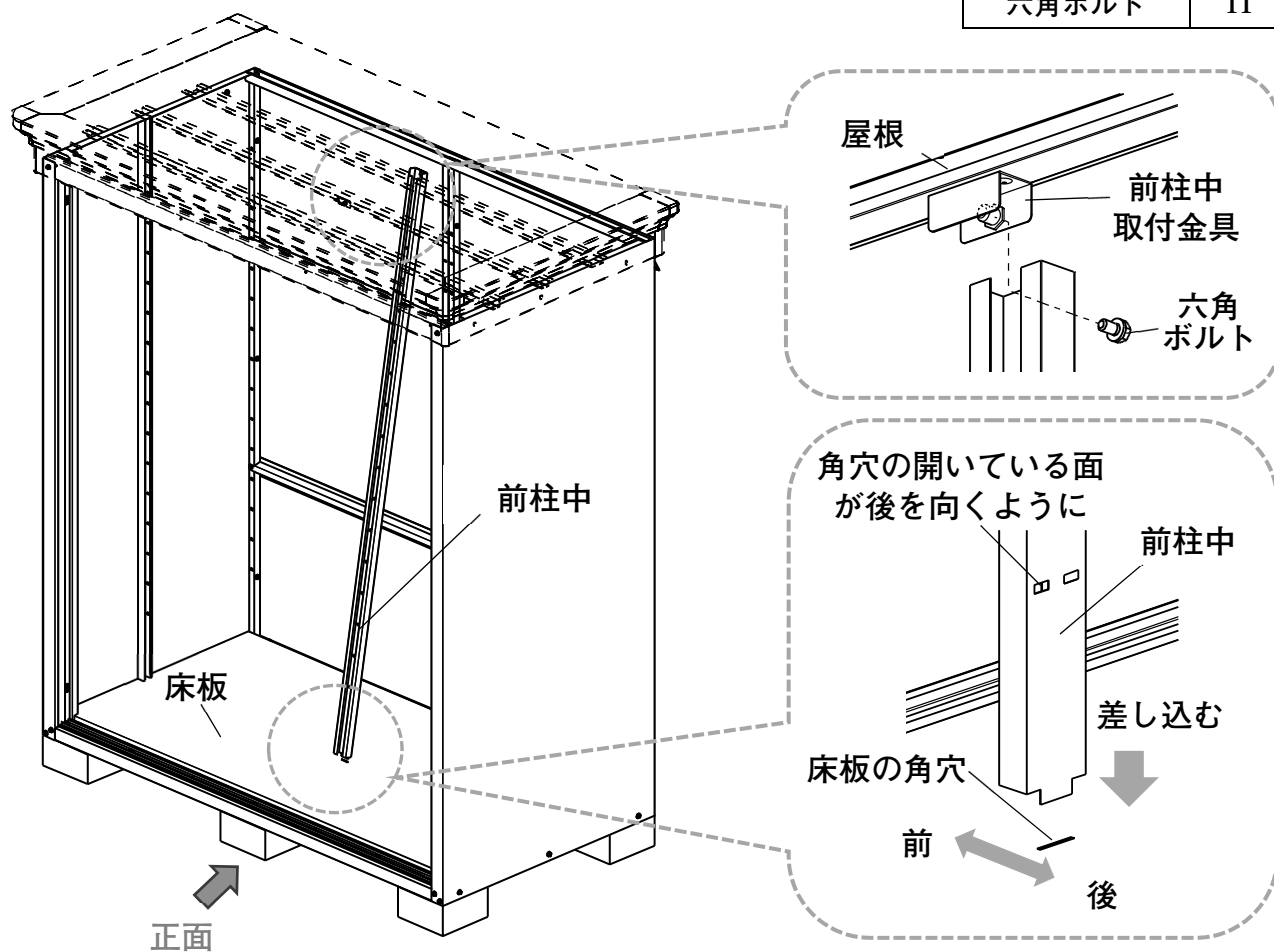
- ②**屋根**を本体にかぶせるように載せます。（**銘板用の穴**がある面が正面になります。）

⚠ 注意：屋根を設置する際は必ず2人以上で行ってください。

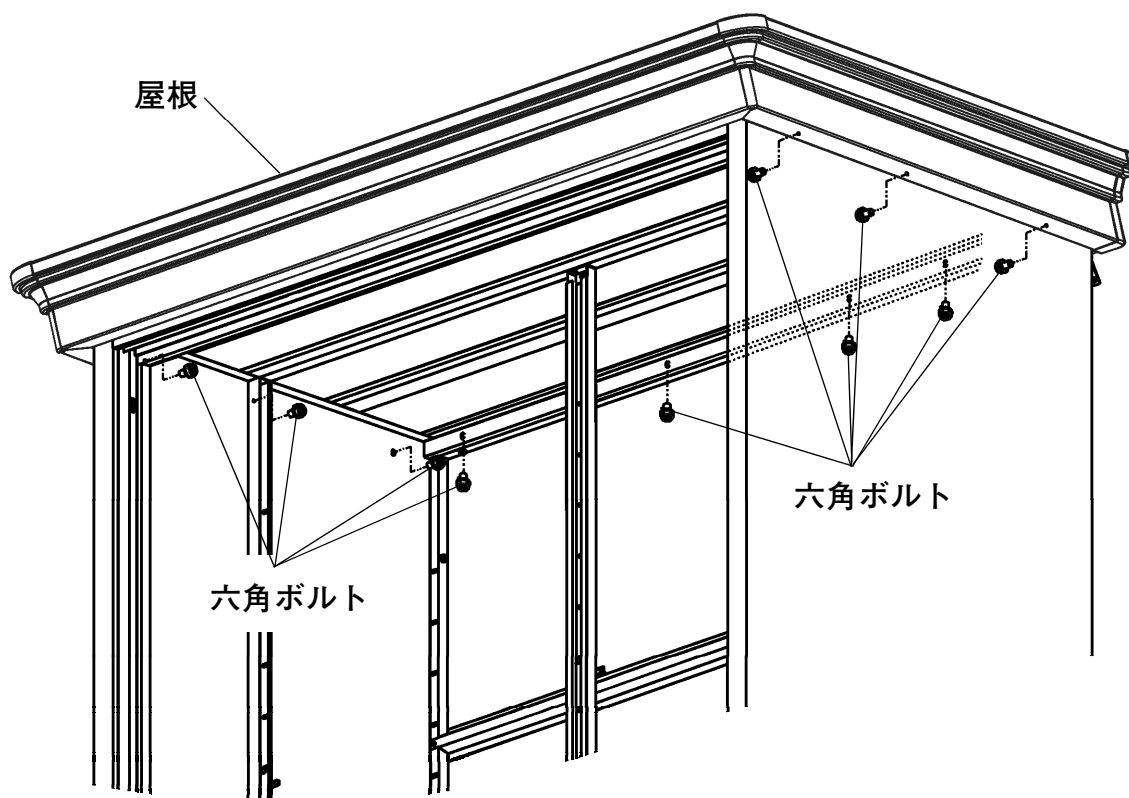


- ③前柱中を床板の角穴に差し込み、屋根裏面中央部の前柱中取付金具に六角ボルトで固定します。（六角ボルト：1個）

使用する部品	
名 称	数 量
前柱中	1
六角ボルト	11



- ④屋根を内側から六角ボルトで固定します。（六角ボルト：10個）



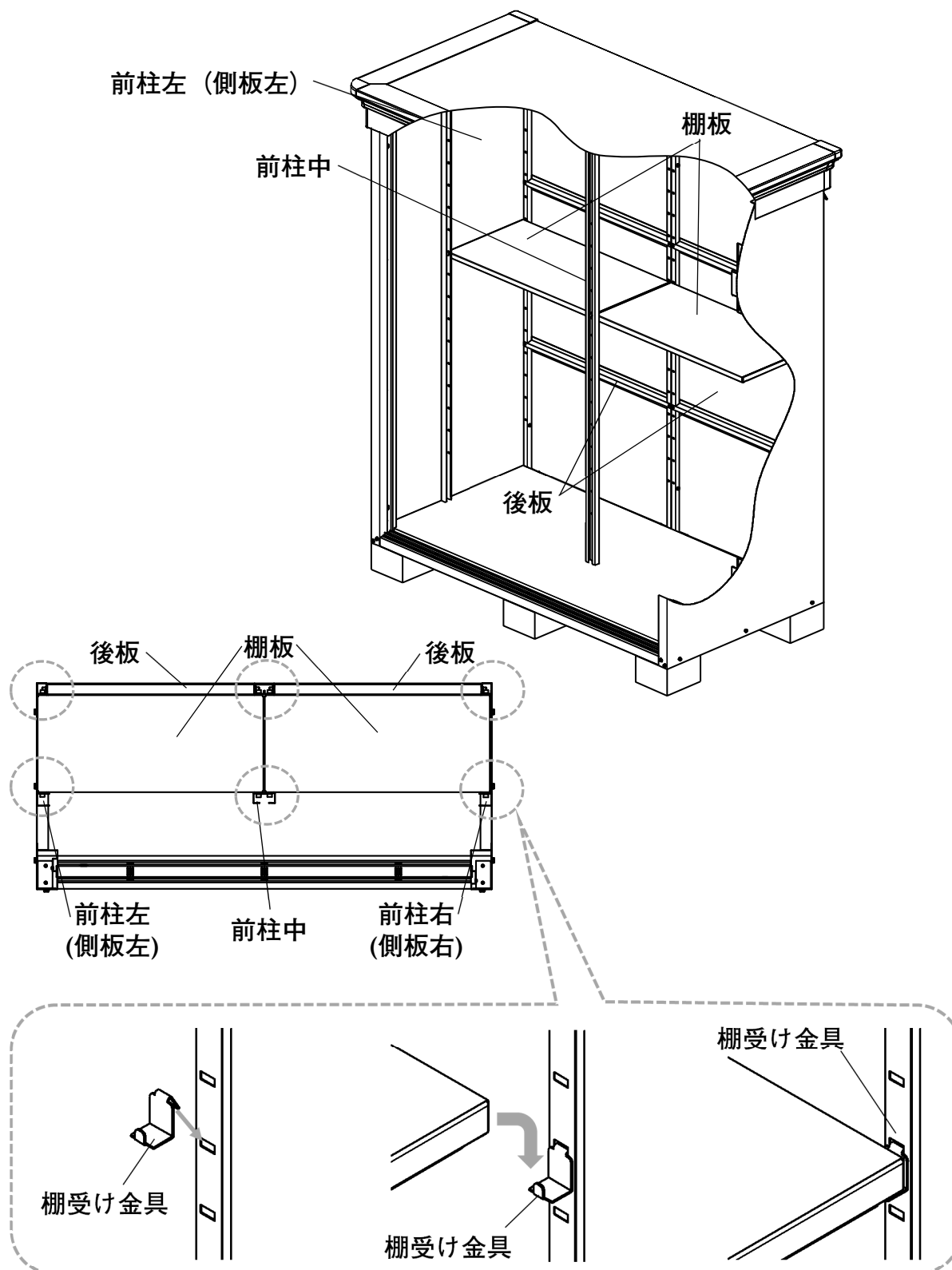
8 棚板の取付

使用する部品

名 称	数 量
棚板	2
棚受け金具	8

①棚板をセットしたい所の後板、前柱中、前柱左（側板左）、前柱右（側板右）にある角穴に棚受け金具を差し込みます。

②棚板を棚受け金具の先端にひっかかるように上から載せます。



9 扉の取付・建て付けの調整

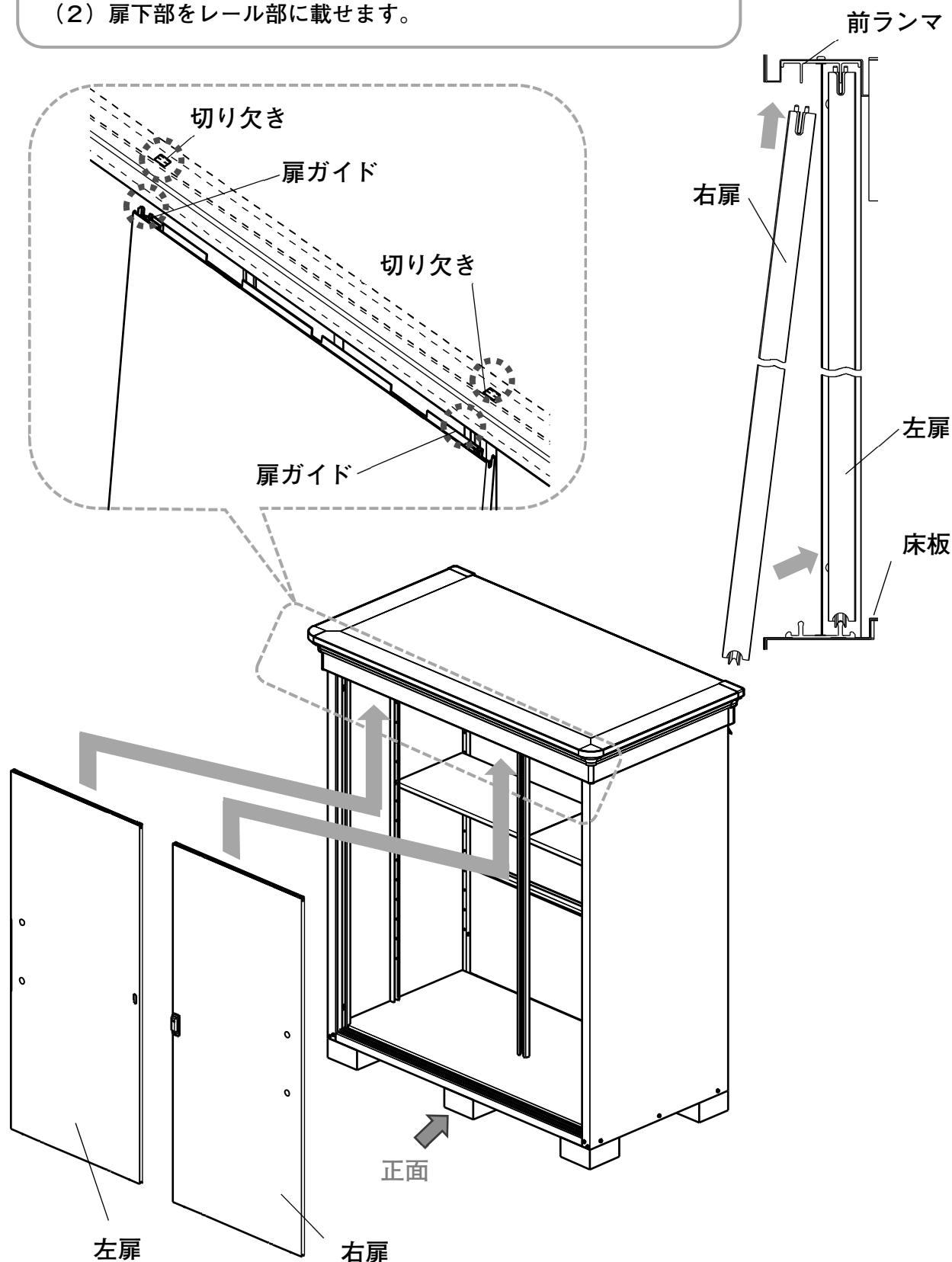
①左扉を奥のレールに、右扉を手前のレールに取り付けます。

使用する部品

名 称	数 量
左扉	1
右扉	1

《扉の取付手順》

- (1) 前ランマレール部の切り欠きに扉ガイドを差し込む。
- (2) 扉下部をレール部に載せます。

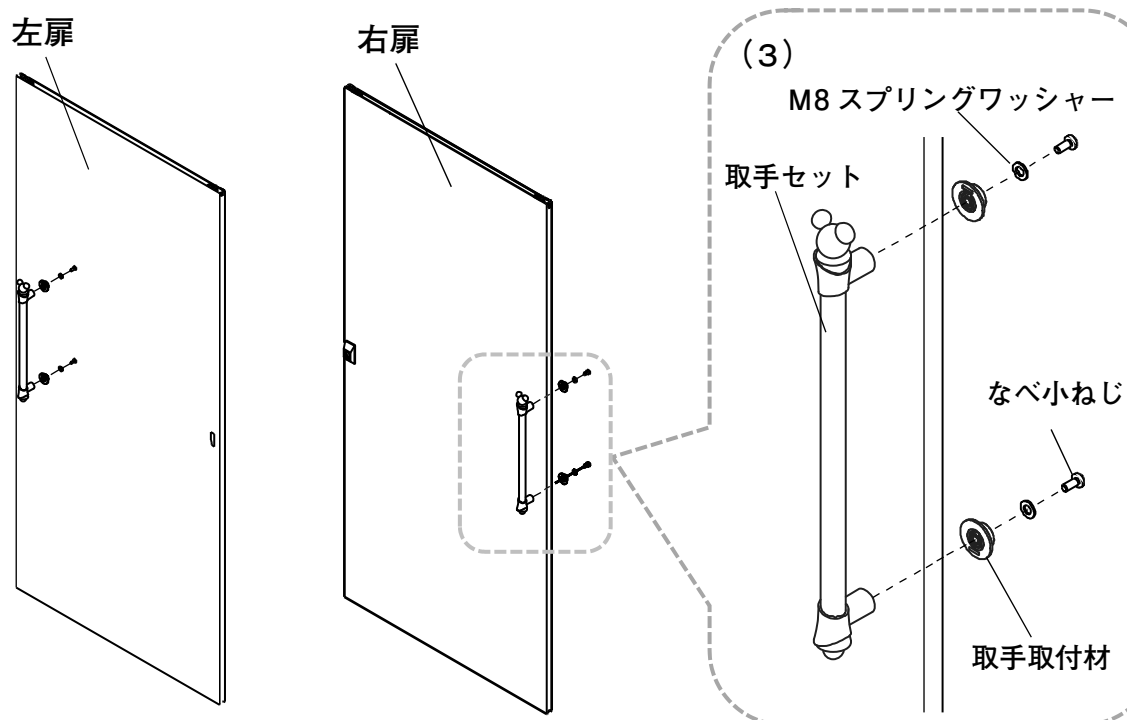
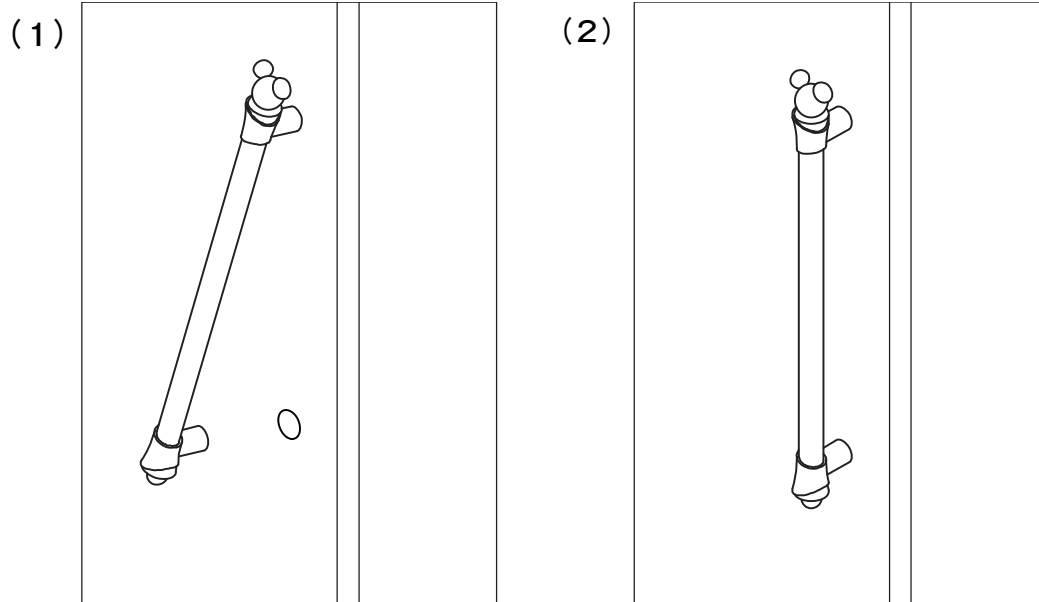


②取手を取り付けます。

《取手の取付手順》

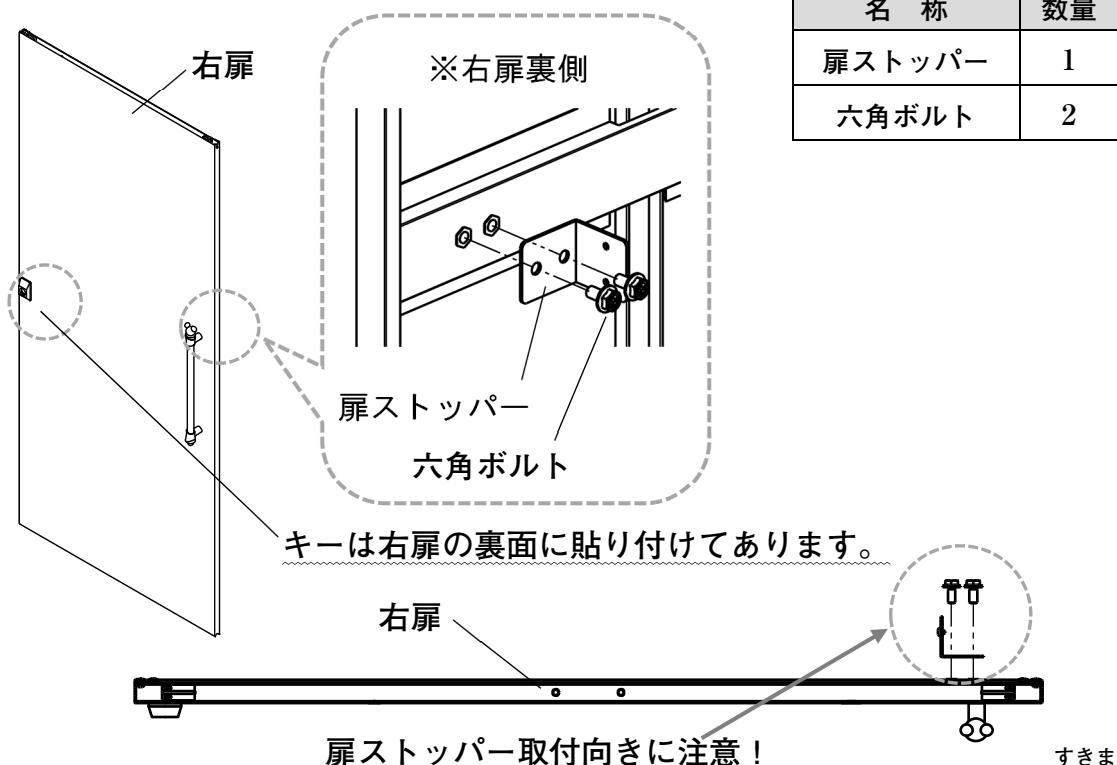
- (1) **取手セット**の下部を手前に傾けながら**取手セット**の上部キャップを上
の穴に差し込みます。
- (2) 下の穴に**取手セット**の下部キャップを差し込みます。
- (3) 扉裏側から**取手取付材**、**M8 スプリングワッシャー**、**なべ小ねじ**
で固定します。

使用する部品	
名 称	数量
取手セット	2
取手取付材	4
M8 スプリングワッシャー	4
なべ小ねじ	4



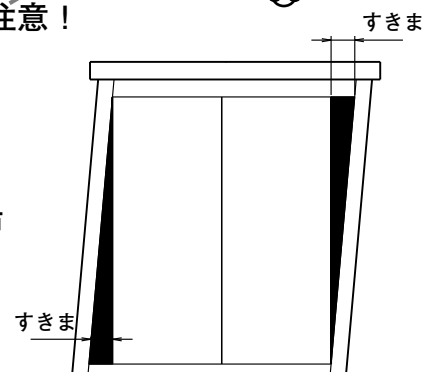
③扉ストッパーを右扉に取り付けます。

使用する部品	
名 称	数 量
扉ストッパー	1
六角ボルト	2

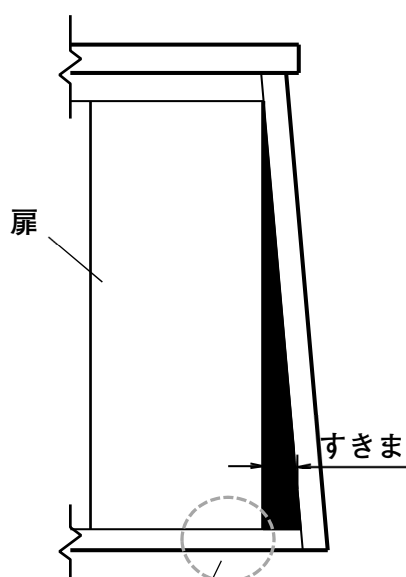


※扉の調整について

扉を閉めた際に側板の戸当たり部と扉との間にすきまが出来たり、錠前がかかりにくい場合には、以下の要領で調整してください。
すきまの場所に応じて、図を参考に扉の点線部で囲まれた部分の戸車の高さ調整を行ってください。

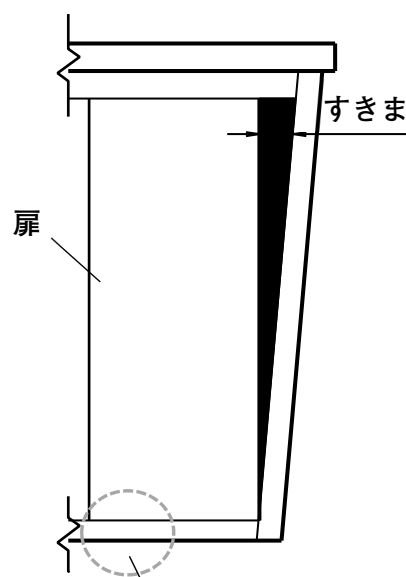


扉の下側にすきまがある場合



正面右側の戸車の高さを調整

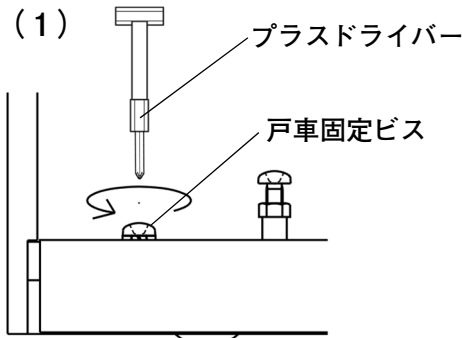
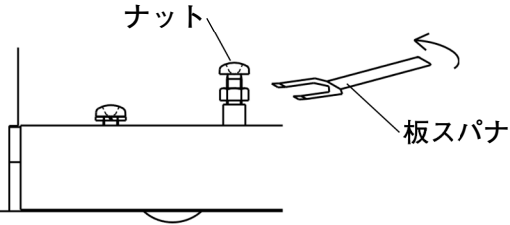
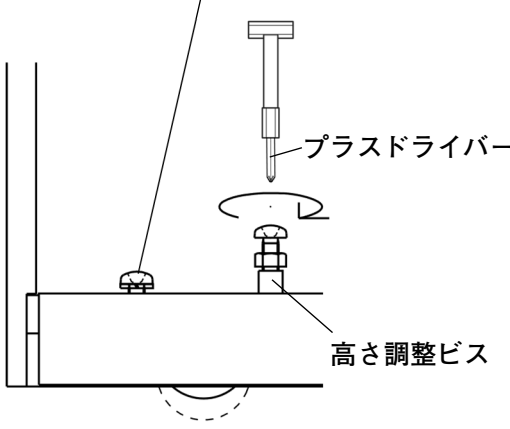
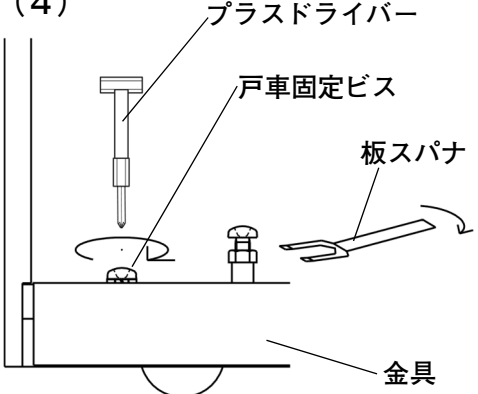
扉の上側にすきまがある場合



正面左側の戸車の高さを調整

扉を調整しても改善されない場合、側板の垂直がとれていない可能性があるなので、その場合は 11 頁の「7 屋根と前柱中の取付-①」をご参照頂き、再度側板が垂直であることを確認してください。

④扉の調整手順

手順（下図は扉の戸車を内側からみたものです。）	
(1)  プラスチックドライバー 戸車固定ビス	戸車を固定している戸車固定ビスをプラスチックドライバーでゆるめる。（反時計方向に回す。）
(2)  ナット 板スパナ	板スパナでナットを上方向にゆるめる。（反時計方向に回す。）
(3)  戸車固定ビス プラスチックドライバー 高さ調整ビス	高さ調整ビスをプラスチックドライバーで締める。（時計方向に回す。） この時、戸当たり部と扉との間にすきまがなくなるように閉め方を調整する。 ※注意 ・高さ調整ビスを締めすぎて扉を必要以上に高くすると、扉上部につける扉ガイドが、上レールをこする可能性があります。 ・目安として戸当たり部と扉のすきまが3mm以上空いている場合には、床が水平になるよう床の高さを見直し、調整してください。
(4)  プラスチックドライバー 戸車固定ビス 板スパナ 金具	戸車固定ビスをプラスチックドライバーで締めた後に、板スパナでナットを金具に接触するまで締めてください。（時計方向に回す。）

※付属の工具キットで調整しにくい場合は別途⊕No.3のドライバーをご用意ください。

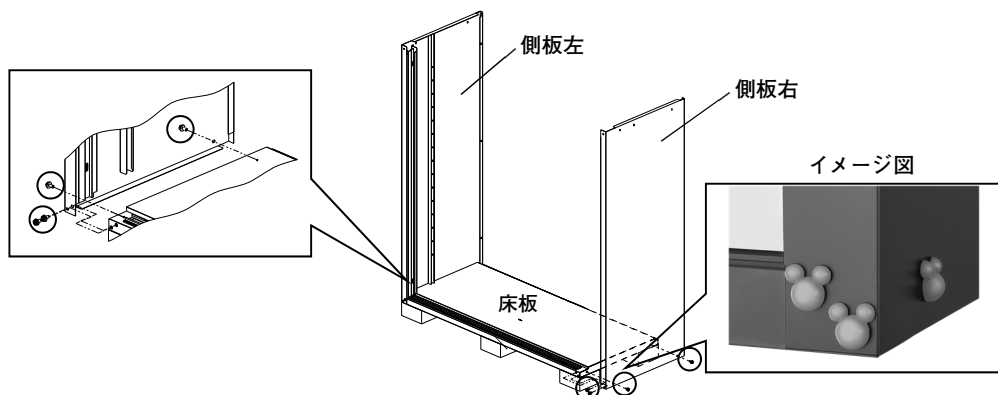
10 ボルトキャップの取付

使用する部品	
名 称	数量
ボルトキャップ	8or10

側板左、側板右の取付の際に使用したボルトにボルトキャップを被せます。

(下記図は YMWD-1307A/MM の場合の図です。

YMWD-1709A/MM はボルトの数が増えるためキャップ使用数量が 8 個⇒10 個になります。)

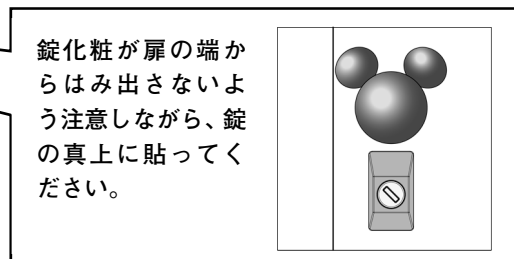
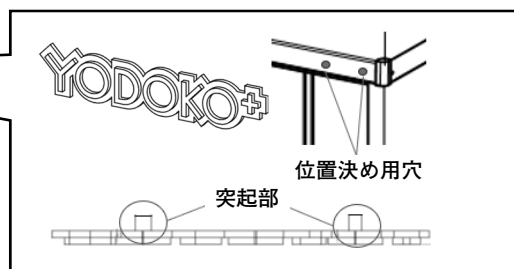
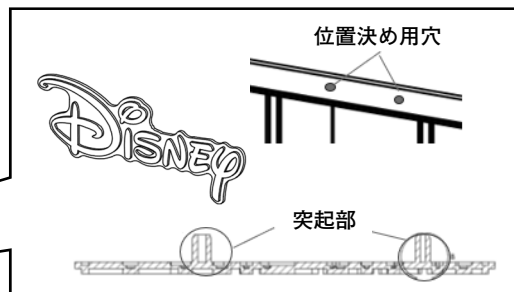
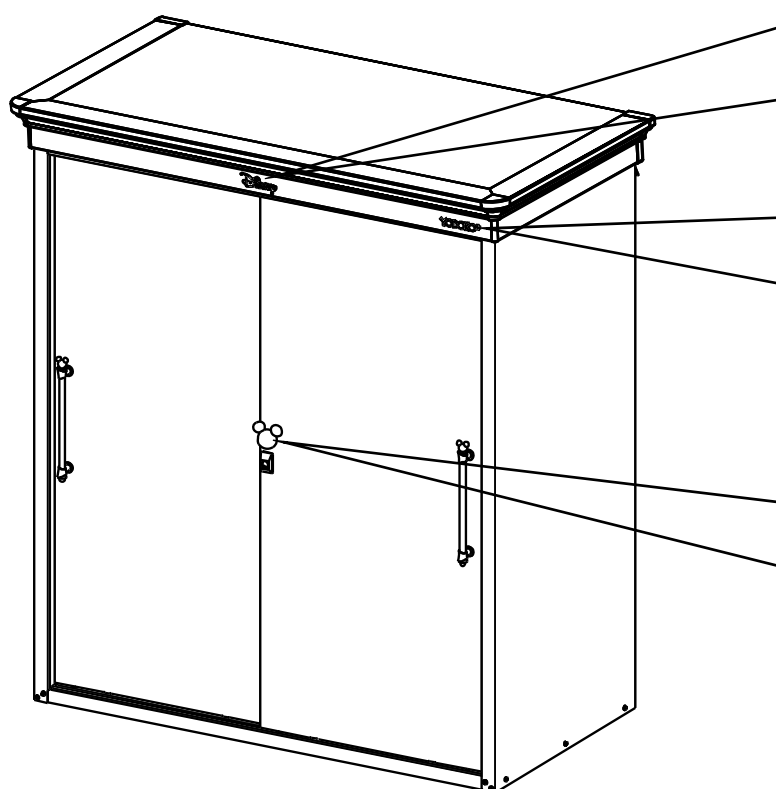


11 銘板、錠化粧の取付

使用する部品	
名 称	数量
『YODOKO+』型銘板	1
『Disney』型銘板	1
錠化粧	1

①屋根に『YODOKO+』型銘板と、『Disney』型銘板を設置します。銘板の裏側は両面テープになっており、設置する前に裏面紙を剥がしてください。位置決め用に穴が空いていますので、突起部に穴に差し込んで固定します。

②錠前の上部に錠化粧を貼り付けます。
設置する前に裏面紙を剥がしてください。



(以上で本体は完成です)

12 ステッカーシールの取付

使用する部品

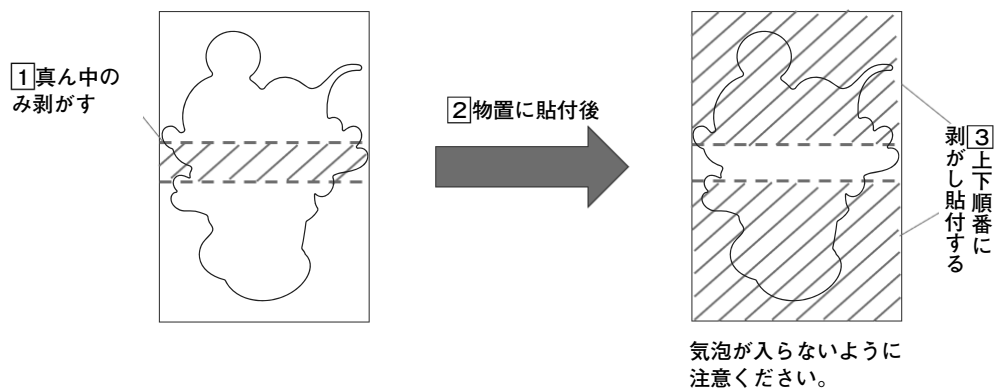
名 称	数 量
ステッカーシールセット	1

ステッカーシールはお客様の好きな場所に貼ってください。

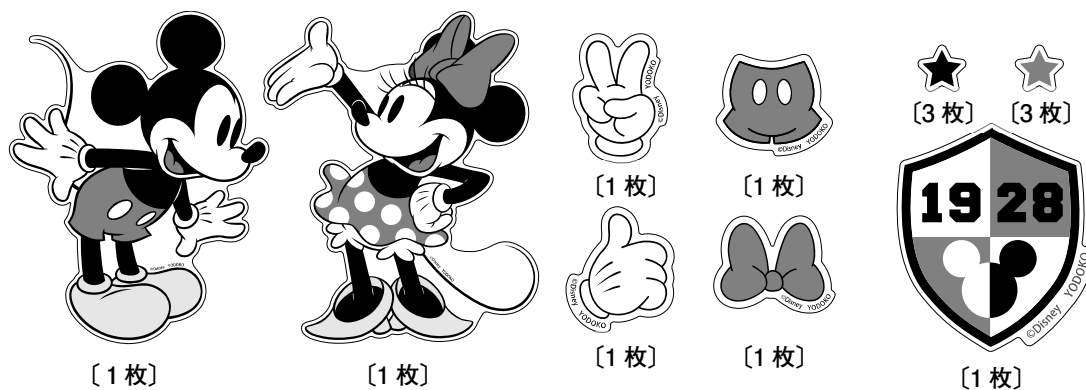
布を巻いたヘラ等を用いることより簡単に貼る事ができます。

強酸性の洗剤等で拭かないでください。色落ちの原因となります。

⚠ 注意：貼る面に汚れ等がない事を確認してから貼ってください。



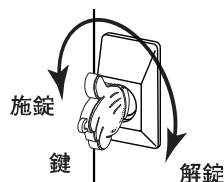
〈ステッカーシール内容〉



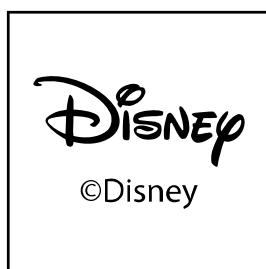
錠の操作方法

◎錠の操作方法

鍵を反時計回りに回すと施錠されます。鍵を時計回りに回すと解錠されます。使用しないときは、必ず施錠してください。



⚠ 鍵で施錠するときは庫内に人がいないことを十分に確認してください。



お客様へ

組立説明書と取扱説明書は大切に
保管してください。

施工業者の方へ

取扱説明書は大切な書類です。
本書と取扱説明書は、必ずお客様
にお渡しください。

YMWD-1307A/MM
YMWD-1709A/MM

ヨドコウ

淀川製鋼

(2024 年 A 制作)